

適用拡大登録

区 分	殺 虫 剤
農 薬 名	協友ダントツ粒剤
種 類 名	クロチアニジン粒剤
登 録 番 号	第 21645 号
登 録 日	令和 2 年 4 月 22 日

登録内容

- ・作物名「やまのいも」を追加する。
- ・作物名「じゅんさい」を追加する。
- ・作物名「さとうきび」の適用病害虫名「メイチュウ類」の使用量「6 kg / 10 a」を「6～9 kg / 10 a」に変更する。
- ・作物名「さとうきび」の使用時期「植付時」に適用病害虫名「アオドウガネ」を追加する。
- ・作物名「さとうきび」の使用時期「培土時」に適用病害虫名「シロスジオサゾウムシ」を追加する。
- ・作物名「さとうきび」の適用病害虫名「カンシャコバネナガカメムシ」に使用方法「株元散布」を追加し、クロチアニジンを含む農薬の総使用回数「4回以内（植付時の土壌混和は1回以内、植付後は3回以内）」を「7回以内（植付時までの処理は1回以内、植付後の粒剤の処理は3回以内、水和剤の処理は3回以内）」に変更する。
- ・作物名「はくさい」の使用時期「定植時」の適用病害虫名「アブラムシ類」の使用量「1 g / 株」を「1～2 g / 株」に変更する。
- ・作物名「しゅんぎく」に適用病害虫名「ハモグリバエ類」を追加する。
- ・作物名「トマト」および「ミニトマト」の使用方法「株元処理」に適用病害虫名「アザミウマ類」、使用時期「育苗期後半」を追加する。
- ・作物名「トマト」および「ミニトマト」の使用時期「定植時」に適用病害虫名「アザミウマ類」を追加する。
- ・作物名「なす」の使用時期「育苗期後半」の適用病害虫名「アブラムシ類」の使用量「1 g / 株」を「1～2 g / 株」に変更する。
- ・作物名「きゅうり」の使用時期「育苗期後半」の使用量「1 g / 株」を「1～2 g / 株」に変更する。
- ・作物名「メロン」の適用病害虫名「コナジラミ類」の使用量「1 g / 株」を「1～2 g / 株」に変更する。
- ・作物名「れんこん」に使用時期「植付時」を追加し、クロチアニジンを含む農薬の総使用回数「3回以内」を「4回以内（植付時までの処理は1回以内、植付後は3回以内）」に変更する。

別紙

【変更内容】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クチアジンを 含む 農薬の 総使用回数
やまのいも	コガネムシ類	6~9 kg/10a	植付時	1回	作条処理 土壌混和	4回以内 (植付時までの処理は 1回以内、 植付後は3回以内)
じゅんさい	トブエスリカ	4kg/10a	収穫前日 まで	2回 以内	湛水散布	2回以内
さとうきび	ハリガネムシ類	4~6 kg/10a	植付時	1回	植溝処理 土壌混和	7回以内 (植付時までの処理は 1回以内、 植付後の粒剤の処理は 3回以内、 水和剤の処理は 3回以内)
	メイチユ類 アトウカネ	6~9 kg/10a				
	カンシャコバネカガメムシ シロスジオサゾウムシ		培土時	3回 以内	株元処理 土壌混和	
	カンシャコバネカガメムシ		収穫30日前 まで		株元散布	
はくさい	アブラムシ類 ハイマダラノメカ	0.25g/株	は種時	1回	覆土後 <sup>①</sup> 成 型育苗トレイま たは <sup>②</sup> パー ポットの上か ら散布する	3回以内 (定植時までの処理は 1回以内、 定植後の散布は 2回以内)
	コカ アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメカ ネリムシ類	0.5g/株	育苗期後半		株元処理	
	アブラムシ類 ハイマダラノメカ	1~2g/株	定植時		植穴処理 土壌混和	
	コカ アオムシ	2g/株				
しゅんぎく	アブラムシ類 ハモグリバエ類	6kg/10a	は種時	1回	播溝処理 土壌混和	4回以内 (は種時の土壌混和は 1回以内、 散布は3回以内)
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類	1g/株	育苗期		株元処理	4回以内 (育苗期の株元処理及び 定植時の土壌混和は 合計1回以内、 散布及び 定植後の株元散布は 合計3回以内)
	アザミウマ類		育苗期後半			
	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類	1~2g/株	定植時		植穴処理 土壌混和	
	アブラムシ類		定植後 但し、収穫 前日まで	3回 以内	株元散布	
なす	アブラムシ類	1~2g/株	育苗期後半	1回	株元処理	4回以内 (育苗期の株元処理及び 定植時の土壌混和は 合計1回以内、 散布及び 定植後の株元散布は 合計3回以内)
	コナジラミ類	1g/株			定植時	
	アブラムシ類 コナジラミ類 マハモグリバエ					
	アブラムシ類		定植後 但し、収穫前 日まで	3回 以内		

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クチアジソンを含む農薬の総使用回数
きゅうり	アブラムシ類 コジラミ類 ミミキイロアザミウマ	1~2g/株	育苗期後半	1回	株元処理	4回以内 (育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)
	アブラムシ類 コジラミ類 ミミキイロアザミウマ	2g/株	定植時		植穴処理 土壌混和	
	アブラムシ類	1~2g/株	定植後 但し、収穫前日まで	3回以内	株元散布	
メロン	アブラムシ類	1~2g/株	育苗期後半	1回	株元処理	
	コジラミ類		定植時		植穴処理 土壌混和	
	アブラムシ類 ミミキイロアザミウマ トマトハモグリバエ	2g/株		3回以内		
	アブラムシ類	1~2g/株	定植後 但し、収穫前日まで			
れんこん	クワイヒレアブラムシ	3kg/10a	植付時	1回	植溝処理 土壌混和	4回以内 (植付時までの処理は1回以内、植付後は3回以内)
		4~6kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	湛水散布 無人航空機による散布	

☆使用上の注意事項については製品ラベルをご参照下さい。